

江戸時代の台所をつくらう！ キットシート①

シートを切りぬいて、台所で使ういろいろな道具をつくってみよう。出来たらその道具で遊ぶこともできるよ。(動画も参考にしよう)
 ※はさみやカッターを使う時はおうちのひとといっしょにやみましょう
 ▲→折り線 白い部分にはのりをつけよう

おはち

たいごはんをいれる道具。入れておくと温かいごはんのまま保存できます。



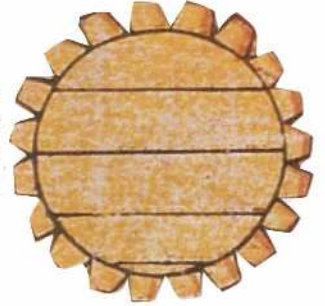
しゃもじ



ふち 同じマークをあわせて丸くする

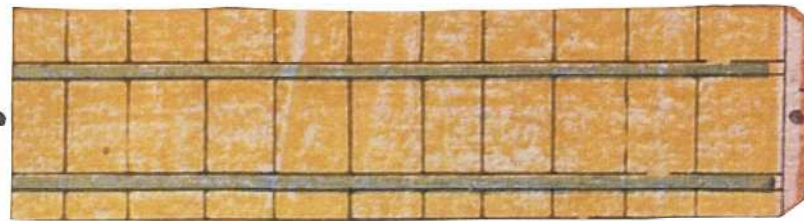


ふたうえ

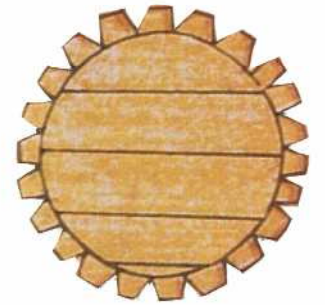


「ふち」と「ふたうえ」、「みまわり」と「そこ」をあわせる
 (のりは「ふち」の上がわと「みまわり」の下がわにつける)

みまわり 同じマークをあわせて丸くする



そこ



おぜん

ごはんを食べるときにのせるテーブルのような道具。一つのおぜんに一人分のをせました。

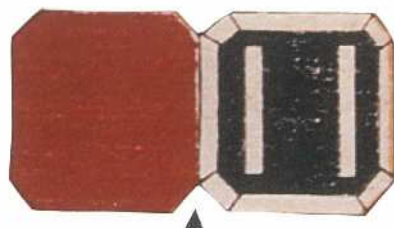


ふち おり目にそっており、八角形をつくる



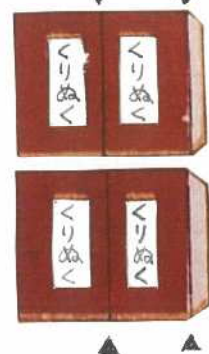
←おり目にいれこむ

めん 真ん中で半分におる(茶色い方が上)



←白い四角の部分に「あし」をつける

あし



江戸時代の台所をつくろう！ キットシート②

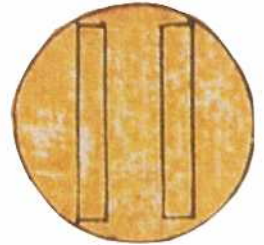
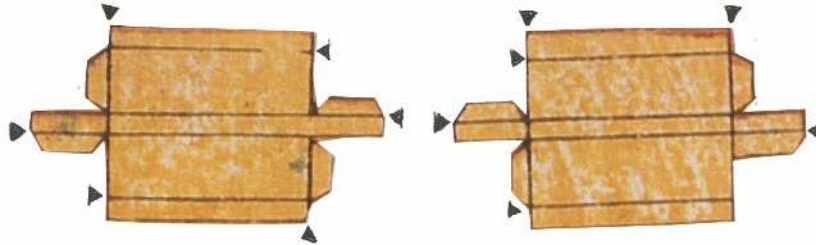
シートを切りぬいて、台所で使ういろいろな道具をつくってみよう。出来たらその道具で遊ぶこともできるよ。(動画も参考にしよう)
※はさみやカッターを使う時はおうちの人といっしょにやみましょう
▲→折り線 白い部分にはのりをつけよう

かま

ごはんをたいたり、野菜などをにたり、あたためたいする道具。



ふたうえ おって箱の形にして、それぞれ「ふた(表)」の口につける



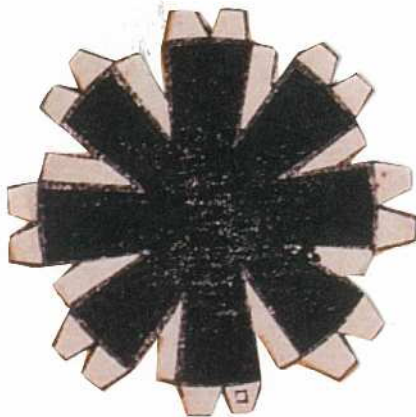
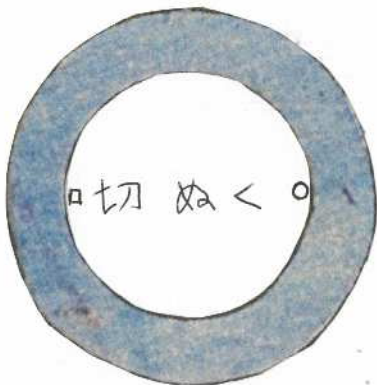
↑ふた(表)

↓ふた(裏)

ふち マークを合わせて丸くする



←この線に「わ」をはめる



←そこ

★周りのギザギザについてはイラストのよ
うにあかい線まで切りこみをいれる



切りこみを入れたら、黒い部分を白い部分(のりしろ)にかぶせるように、はりあわせる

↑ わ 丸く切って真ん中はきりぬく (小さい円のふちにのりをうすくつけて、「ふち」とあわせる)

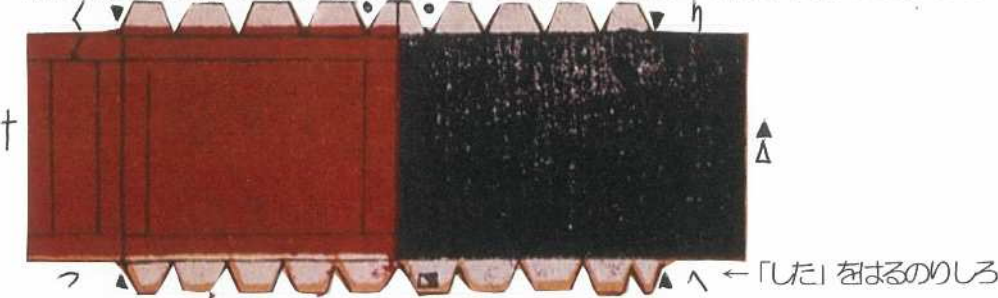
へっついかまど①

★キットシート③の「へっついかまど②」といっしょにつくろう!

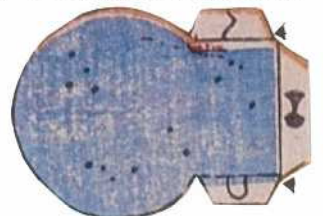
★赤字のマークは「へっついかまど②」とはりあわせるよ。

かまのしたまわり 丸くかたちをついたら「かまのした」とはりあわせる

「へっついかまど②」をはる↓

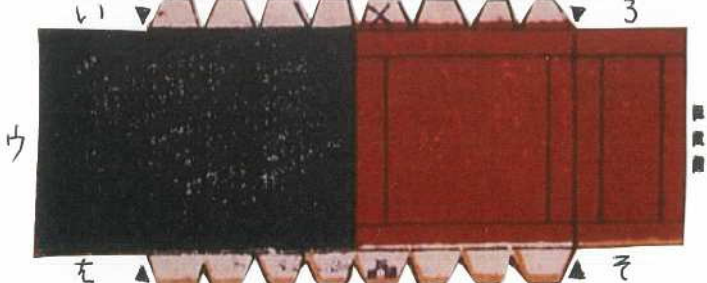


かまのした



「へっついかまど②」をはる↓

ちやがまのしたまわり 「ちやがまのした」とはりあわせる



ちやがまのした



←「した」をはるのりしろ

江戸時代の台所をつくろう！

キットシート③

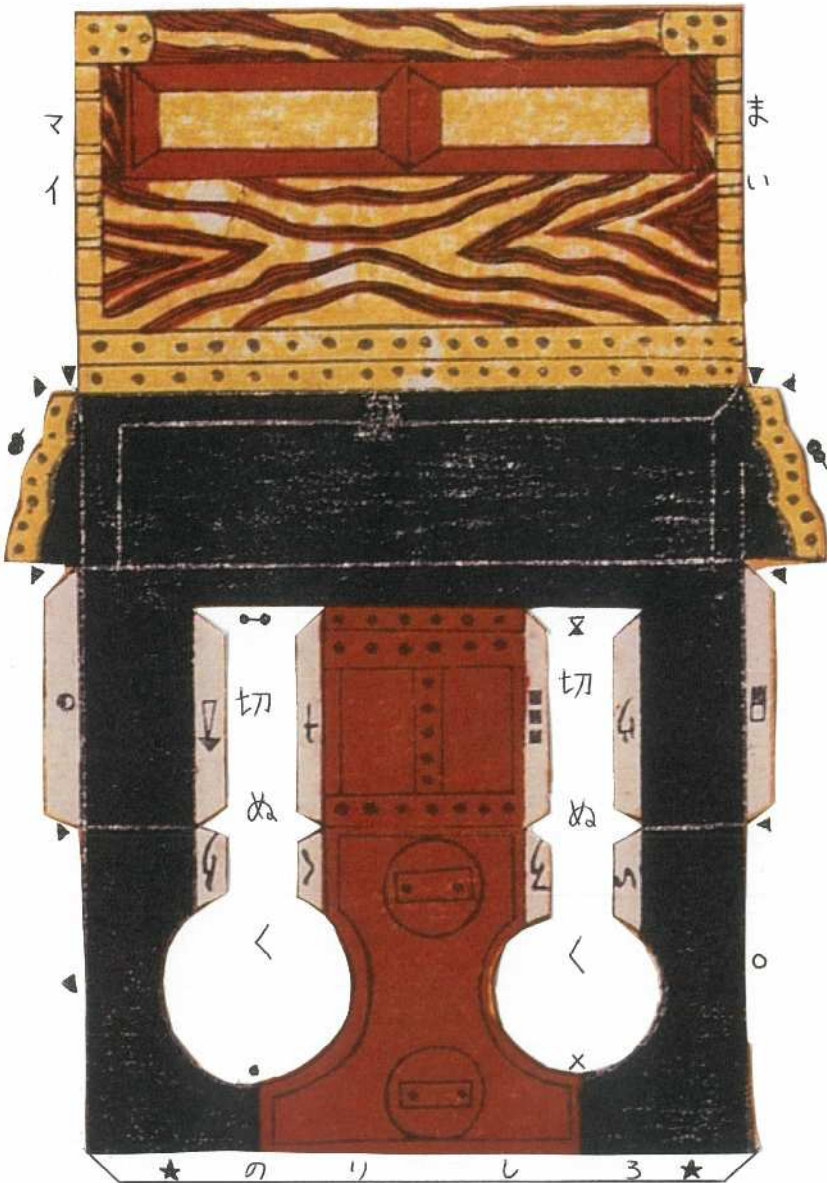
シートを切りぬいて、台所で使ういろいろな道具をつくってみよう。
出来たらその道具で遊ぶこともできるよ。(動画も参考にしよう)
※はさみやカッターを使う時はおうちの人といっしょにやみましょう
▲→折り線 白い部分にはのりをつけよう

へっつい かまど②

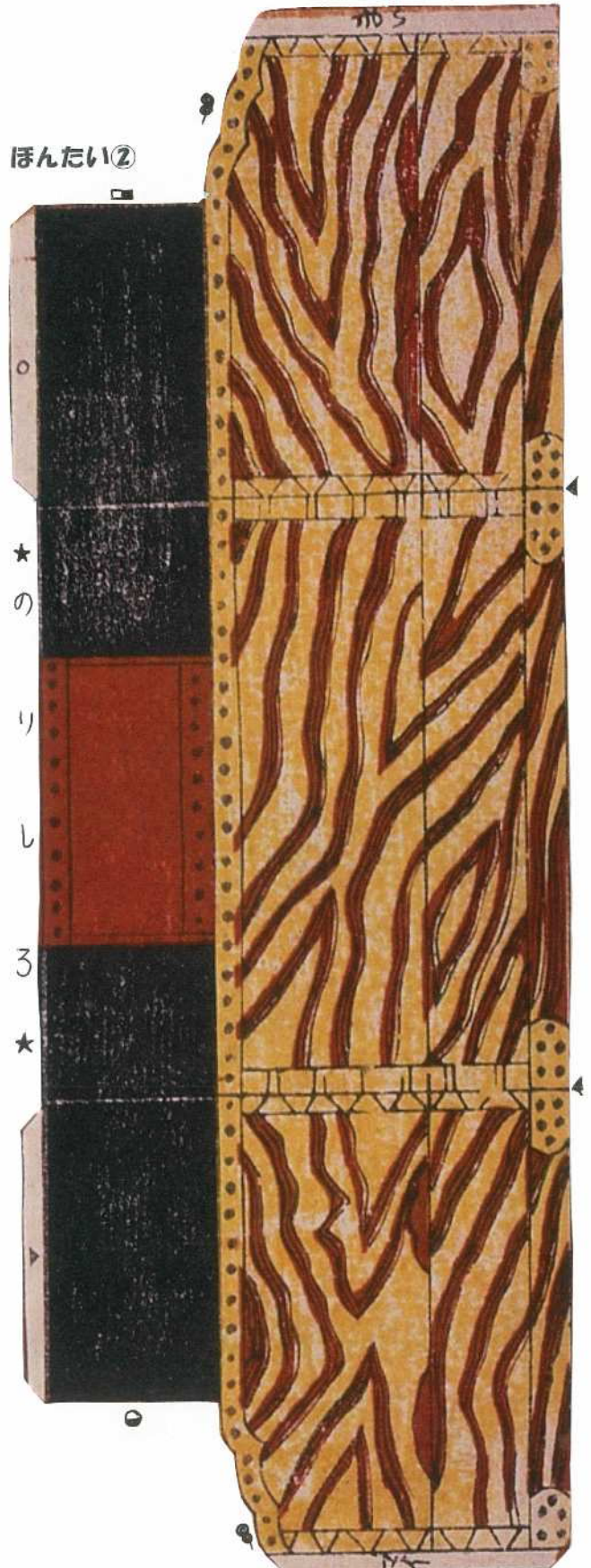
かまやちゃがまを火にかけて、料理をする道具。



ほんたい①



ほんたい②



↑
こののりしろにのりをつけて、「ほんたい①」と「ほんたい②」をはりあわせよう

まずは、「ほんたい①」と「ほんたい②」をはりあわせて、「かまどほんたい」をつくろう！